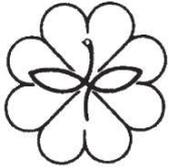


# みんじん堺

第 66 号

発行 令和3年8月  
発行者 堺市民生委員  
児童委員連合会  
住所 堺市堺区南瓦町2番1号  
電話 072-232-5420  
発行 堺市民生委員  
責任者 児童委員連合会  
会長 中辻さつ子



支えあう 住みよい社会 地域から

新しい校区委員長のプロフィール

特集:委員長に聞く 新型コロナ禍における校区民生委員児童委員活動



大浜体育館・大浜武道館

2021年4月に最大約3,000席のアリーナと、

武道振興の拠点となる武道館などを備えた施設に生まれ変わりました。

## 新型コロナに思う

昨年から世界中を震撼させている新型コロナウイルスの感染は、未だに終息の兆しが見えません。

振り返れば平成29年には、民生委員制度創設100周年の記念式典が東京ビッグサイトにおいて天皇皇后両陛下ご臨席のもと開催され、また一昨年は平成から令和に元号が変わり数々の祝賀行事が行われました。

堺市では長年待ち望んだ百舌鳥古市古墳群の世界遺産登録が叶い、市民文化芸術ホールの完成など、この数年は多くの感激と喜びを目の当たりにしていました。

しかしながら、このウイルスの蔓延は57年ぶりの東京オリンピック開催を始めあらゆる分

野に影響を与え、平穏な日常生活さえも一変させました。各校区で開催している見守り活動や援助活動についても休止せざるを得ない中、行事への参加機会

が無くなった高齢者や障害者の方々について様々な心配がありました。3度にわたった市および社協から依頼の「新型コロナウイルスによる外出自粛の高齢者・障害者等に対する見守り及び安否確認」の実施は対象者の状況の把握ができ、また“気にかけて貰って嬉しい”“元気が出てきた”の感謝の言葉をいただき改めてこの安否確認は要支援者の方々の励ましになったと思っています。



連合会副会長 小倉 美津子



## ご挨拶

堺市民生委員児童委員連合会  
会長 中辻 さつ子

元号が平成から令和に移り令和元年12月1日の民生委員児童委員の全国一斉改選により計らずも堺市民生委員児童委員連合会会長という重責を担うこととなりました。力不足ではありますが、皆様方のご支援、ご協力をいただきながら頑張っております。

さて、令和2年に入り2020年オリンピック・パラリンピック開催と国民の皆さんが希望に満ちておりましたところが、100年に一度という新型コロナウイルス感染が拡大し、社会が一変しました。三密（密集・密接・密閉）をさけ、ソーシャルディスタンス、手洗い、うがい、マスクと気をつけながらの生活が現

在も続いています。

コロナ拡散により令和2年度は民生委員児童委員大会および各研修会も中止とし、毎月の理事会は書面開催、委員長会は各区での開催となり、皆様方とお会いすることもなく1年が過ぎました。

コロナにより地域活動も制限されているなか、避難行動要支援者やお元気ですか訪問対象者の方への電話訪問ができたことは喜ばしいことと思います。このコロナ禍において民生委員として何ができるのか先の見えない不安のなかまだまだ模索が続いています。

私はこのコロナ禍においても地域住民の方に耳を傾けながら“何気なく”“それとなく”“さりげなく”相手に寄り添う活動が大切だと思います。それには地域住民の方との信頼関係が不可欠です。地域への“目配り”“気配り”“心配り”をしながら、この時代だからこそ自分自身も大切にして無理のない活動をしていただきたいと思います。



## 就任のごあいさつ

堺市健康福祉局  
局長 山本 甚郎

このたび、堺市健康福祉局長に就任いたしました山本でございます。

民生委員児童委員の皆様には、日頃より地域で様々な生活課題を抱える市民の良き相談者・支援者として活動をしていただき、心より感謝申し上げます。

昨今、新型コロナウイルス感染症が急拡大し、社会的なつながりや支え合いの重要性が再認識され

ています。このような中、民生委員児童委員の皆様は、昨年からの緊急事態宣言発出中に要支援者の方への電話等を用いた安否確認に取り組んでいただくなど、地域におけるつながりの構築に努められており、誠に心強く思っています。

堺市といたしましても、市民が住み慣れた地域で“つながり”をもちながら、安心して暮らせるように、包括的に支援する仕組みづくりや地域共生社会の実現に向けた取組を推進してまいります。

最後になりましたが、今後も民生委員児童委員の皆様により一層のご活躍をご期待申し上げますとともに、引き続き、本市の地域福祉の推進にお力添えをお願い申し上げまして、就任のご挨拶とさせていただきます。

### 第26回堺市民生委員児童委員大会が、コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

永年勤続表彰者の皆様には、当日の大会式典でその功勞に対し、出席者の皆様から祝福を受けられる予定でした。しかし、それも叶いませんでした。これに懲りず今後とも、ご活躍の程よろしく申し上げます。



## 就任のごあいさつ

堺市社会福祉協議会  
会長 木村 正明

このたび、令和3年6月21日付で堺市社会福祉協議会会長に就任いたしました木村でございます。

平素は、本会の運営に多大なご協力をいただき厚く御礼申し上げます。同時に、民生委員児童委員の皆様には、日頃から地域で支援を必要とされる方々の身近な相談相手として、ご尽力・ご活躍いただき、深く感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化

する中、見守りが必要な方の増加や介護予防活動の継続、子どもや障害者を含めたあらゆる世帯に向けた災害時の支援体制づくりなど喫緊の課題であり、民生委員児童委員の皆様のきめ細やかな活動の重要性が再確認されております。

本会は発足以来70年あまりの歴史を有しています。私は、その中で培われた伝統を大切に、新しい視点も取り入れた「不易と流行」の精神で今後運営してまいりたいと考えております。民生委員児童委員の皆様が、住民の立場で気づき、ご対応いただいた様々な困りごとに対し、行政はじめ関係機関・団体と協働し、ワンチームで地域福祉活動を推進してまいりますので、皆様方におかれましては、時節柄より一層ご自愛いただき、ご支援・ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

## 新しい校区委員長のプロフィール

校区 名前 年齢(民生委員歴)

- 1. 職業 趣味など
- 2. 座右の銘 处世術など
- 3. 一番気になる福祉問題
- 4. 就任の抱負

市校区 大口 紀子 70歳(12年)

- 1. 朗読 ガーデニング
- 2. 継続は力なり
- 3. ヤングケアラー
- 4. 委員同士の連携を深めて、地域の人たちが安心して暮らせる町づくりに貢献していきます。

熊野校区 辻野 耕司 62歳(9年)

- 1. 会社経営 旅行
- 2. 人間万事塞翁が馬
- 3. ひとり親世帯の貧困
- 4. 校区委員の皆様のお力添えのもと、楽しく取り組みたいと思います。

三国丘校区 三浦 由美 71歳(5年)

- 1. テニス ウォーキング
- 2. 一生懸命
- 3. 高齢者に関して
- 4. 推薦されて委員長になりましたが、河内長野より引越して5年。マンションなので付き合いも少なく、人様の役に立てるか心配ですが、頑張ります。

神石校区 角野 博 72歳(10年)

- 1. 無職 旅行 水泳
- 2. 分別ある無関心より情熱ある過ち
- 3. 高齢者と児童の福祉問題
- 4. 校区の委員さん方も過去に子ども会・PTA自治会活動に携わってきた方がほとんどで、委員さんの平均年齢も高くほぼ最後に近い奉仕活動と思われるので、街中でちょっとした手助けをするぐらいの気持ちでがんばります。



深井西校区 北埜 篤 71歳(13年)

- 1. 自営業 スポーツ
- 2. 平常心
- 3. 高齢者問題(介護、避難支援)
- 4. こどもから高齢者まで、みんなで支え合える地域づくり。

宮園校区 高木 澄子 73歳(10年)

- 1. 無職 観劇
- 2. 鉄は熱いうちに打て
- 3. 独居の老人対策 認知症問題
- 4. 困り事を持っている人がすぐに相談できるところがあり、安心して暮せる地域づくりをめざします。

日置荘西校区 石橋 忠泰 73歳(1年)

- 1. 無職 野菜栽培
- 2. 誠心誠意なつきあい
- 3. 少子高齢化社会が創出するひずみ
- 4. 校区福祉委員会活動の活性化と民生委員児童委員のかかわりを考え、共助できる地域づくりを目指したい。

登美丘東校区 松原 憲一郎 74歳(7年)

- 1. 書道 釣り
- 2. 無理せず 自然体で
- 3. 少子高齢化
- 4. 地域の福祉団体の皆様と協力し合い、住み良い明るい町を目指したい。

福田校区 長澤 智恵子 61歳(10年)

- 1. 介護支援専門員 ウォーキング
- 2. ありがとう!やってみよう!なんとかなる!自分らしく!
- 3. 高齢者福祉とヤングケアラー
- 4. 委員全員と情報共有を行い、関係機関と連携しながら「民生委員児童委員に相談しよう」と、必要とされる楽しくて明るい校区委員会を目指します。

東百舌鳥校区 中辻 愛弓 60歳(19年)

- 1. 無職 スポーツ観戦 映画・舞台鑑賞
- 2. 強く生きるということは、決して負けないことではない。誰のせいにもしないこと、言い訳しないで生きること
- 3. 子どもたちの未来 ひきこもりや8050
- 4. 問題や困りごとを自分のことに置き換えて、相手の立場になって多方面から考えていけるよう努力してまいります。

野田校区 家田 佑 73歳(7年)

- 1. 多趣味で書き切れない 油絵 昆虫採集 溪流釣り カメラ(撮影) 陶芸 切り絵 影絵各種の工作 衣服の創作(ミシン可) パソコン関係はかなり
- 2. 年齢のせいにはしない 中途半端で投げ出さない
- 3. 個人情報保護法が立ちはだかり「お元気ですか訪問活動」が今一步踏み込めていない
- 4. とにかく担当地域を頻度よく回って、地域の実態、それぞれの家庭の様子を知る。(就任当初から顔写真付きメッセージカードをポストインしている)

中

東

浜寺石津校区 楠 秀子 (19年)

- 1. 名所巡り
- 2. 挨拶は全ての基本を心がける
- 3. ひとり暮らしの認知症高齢者
- 4. 大変なことは共有し、楽しみは分かち合い、皆さんとともに地域に貢献できますように!

家原寺校区 石田 洋 70歳(7年)

- 1. 無職 スポーツ観戦 散策
- 2. できない約束はしない
- 3. 少子高齢化問題
- 4. あせらず、くさらず、あきらめず多くの出会いを楽しめるようにチャレンジする。

浜寺東校区 小田 正登 70歳(1年)

- 1. 無職 旅行 ゴルフ
- 2. 忘己利他 恕(思いやり ゆるす)
- 3. 子どもの居場所について
- 4. 校区委員の皆様と力を合わせて、住みよい地域をと思っています。

平岡校区 山本 幸子 66歳(13年)

- 1. 女声コーラス団活動
- 2. 何事にも誠実に
- 3. 高齢者介護(ひとり暮らし 老々介護)
- 4. より住みやすい街をめざして、地域活動にご協力いただいている方々とも意見交換しながら、疑問、問題点を委員同志で共有して取り組んでいきたいです。

向丘校区 藤井 佳矢男 72歳(20年)

- 1. 社会福祉法人職員 オカリナ 音楽鑑賞 将棋
- 2. まずやってみよう、ありがとうで、なんとかなるさ、自分のありのままの姿で(やあなあ!)
- 3. 認知症の独居高齢者の増加
- 4. 各委員の協力を得て、楽しく活動し、少しでも地域力の向上につなげていく。

美原西校区 阿部 美奈子 65歳(10年)

- 1. 歌舞伎・ミュージカル観劇 読書
- 2. 努力する人は希望を語り、怠ける人は不満を語る(井上 靖)
- 3. 若年介護 老老介護
- 4. 「分からないことが分からない」の状態でお引き受けして1年が過ぎました。これからも先達の方々に教えを請い努力してまいります。

黒山校区 天見 文昭 66歳(4年)

- 1. 無職 ゴルフ 旅行
- 2. まず一歩
- 3. 高齢者の親と障害をもつ子どもの二人世帯
- 4. どんな情報も校区の民生委員さんに伝え、校区の課題を共有しながら各活動に取り組んでいきたい。

平尾校区 杉田 晃 64歳(13年)

- 1. 園芸(ガーデニング) 釣り バードウォッチング
- 2. 敬天愛人
- 3. 心の孤独
- 4. 地域の人々の目線で、目の前の課題にひとつひとつ取り組んでいきたいと思います。

西

美原

上神谷校区 藤本 寛宏 61歳(10年)

1. 僧侶 生花 剣道
2. 幸も不幸も我心の中に有り
3. 全ての福祉が重なる所
4. 地域性を活かした福祉がどのようなものであるかを考えていきたい。

槇塚台校区 木谷 利治 68歳(4年)

1. 無職 ゴルフ 野球観戦
2. 真実一路
3. 地域福祉
4. 地域の方々が安心して暮せるよう、各団体・個人と連携をとりながら活動していきたいと思います。

美木多校区 八田 茂徳 73歳(26年)

1. 生花店経営 農作物栽培指導に伴う肥料の販売 時代小説を読むこと
2. 誰が何と言っても、やってみなければわからない
3. 高齢者の独居 孤独死の問題 障害者(児)の生涯の問題
4. 目の前にある問題に、他の民生委員とともに取組んでいきたい。

原山台校区 幸田 秀雄 72歳(5年)

1. 会社員 魚釣り ウォーキング
2. 努力
3. 高齢者独居増加への対応
4. 地域住民の困り事に対して、包括支援センターなどの力を借りて、少しでも明るい社会にしたい。

南

三原台校区 村田 道代 61歳(19年)

1. ケアワーカー 太極拳
2. 一期一会
3. 未来を支える子どもたちの生活、教育
4. 地域福祉を大切に考えている皆さんとともに、色々な問題について楽しく意見を出し合い、向上し合えることを大切に、色々な人を思いやれる人との出会いを大切にしたいです。

御池台校区 比嘉 和美 50歳(1年)

1. 事務職 スポーツ観戦
2. 川の流れるように
3. 子ども格差 貧困問題
4. 民生委員となったばかりで委員長にもなってしまったというのが本音ではありませんが、まずは地域の活動に参加をして、先輩方の助言のもと、勉強していきたいと思っています。

高倉台校区 田中 康子 58歳(1年)

1. ガーデニング カフェ巡り
2. 思いやりの心を忘れないこと 笑顔
3. ひとり暮らしの高齢者
4. 校区委員の方々と地域の各団体と協力し合って、安心して住めるよい町を目標に頑張りたいと思います。



東三国丘校区 西川 進 77歳 (22年)

- 1. ウォーキング
- 2. 一日一歩
- 3. 障がい者福祉
- 4. 校区民生委員児童委員の皆さんが活動しやすい環境づくり。コロナ禍で何処までできるか疑問？

金岡校区 増田 紀夫 69歳 (13年)

- 1. 無職
- 2. 歳月人を待たず
- 3. 高齢者福祉 (特に介護)
- 4. 「一人の百歩より百人の一步」をめざし、お互い助け合いながら進んでいけるよう気を配りたい。

東浅香山校区 山口 久志 72歳 (4年)

- 1. 読書 サッカー (ボールけり)
- 2. 一生懸命
- 3. 少子高齢化社会の福祉
- 4. 頑張っで行なう。

金岡南校区 佐々木 和郎 67歳 (13年)

- 1. 無職 釣り 日曜大工
- 2. 自分に厳しく 他人に優しく
- 3. 災害時における高齢者・障がい者対応
- 4. 校区委員が一丸となって地域福祉活動に貢献できるよう、常に情報の共有化を図ることとしたい。

北

大泉校区 北村 八重子 73歳 (10年)

- 1. 運転 (ドライブ) 絵手紙 料理
- 2. 子は育てたように育つ やりたいことに年齢は関係なし
- 3. 高齢者のひとり暮らしの見守り
- 4. 地域にあった福祉の行事。横のつながりをより明確に、そして迅速につなぐようにしたい。

北八下校区 浅田 治美 75歳 (17年)

- 1. 手芸 (アートフラワー)
- 2. 一日一日を大切に (感謝)
- 3. ひとり暮らしの方、認知症の方の見守り
- 4. 校区民生・児童委員の皆さんと助け合い、協力しながら地域福祉の向上に取り組んでいきたい。

新金岡校区 曾田 富美男 (19年)

- 1. 社会福祉法人職員 社会福祉士
- 2. 人は変われる、誰かと一緒なら
- 3. 成年後見 更生保護
- 4. 地域住民の孤立防止の視点、支援ネットワークの視点、人と人をつなぐ視点で活動を進めていきたい。

中百舌鳥校区 森田 照子 (18年)

- 1. 旅行
- 2. 桜梅桃李
- 3. ひとり暮らしの高齢者問題
- 4. 校区委員の皆様と力を合わせ、地域の方々、行政の方々のご協力もいただき、全力で民生活動頑張ります。

# 特集 委員長に聞く新型コロナ禍における校区民生委員児童委員活動

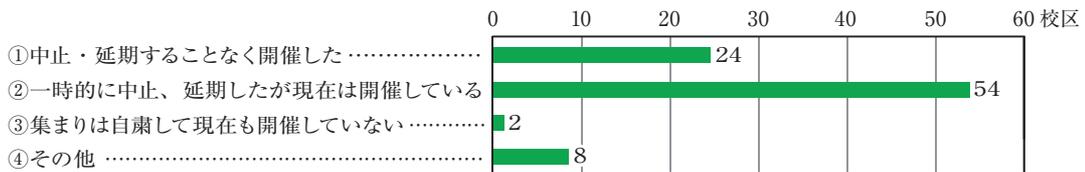
このアンケートは、新型コロナウイルスの感染拡大前後の校区民生委員児童委員活動の変化を見ることにより、長期化するコロナ禍における活動方法や新しい取組を考えるために実施しました。

調査は、令和3年4月、全校区（93校区）の委員長を対象に行い、88校区から回答がありました。

（回収率 94.6%）

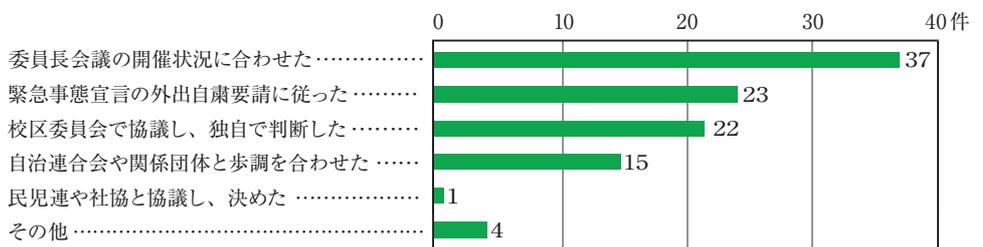


**質問1** 令和2年度、校区における民生委員児童委員が集まる形の定例会の開催状況について、該当するものを選んでください。



その他 ・毎月の事情を踏まえ、委員長の判断で開催を決定している  
 ・緊急事態宣言や委員長会の状況に応じて、資料を郵送または自宅を訪問し、書面開催としている

**質問2** 質問1で②または③と回答された方にお聞きします。定例会の中止または延期の判断をされた経緯について、該当するものを選んでください。（複数回答）



その他 ・事前に委員長、副委員長、会計の三役でLINE、Zoomなどで協議し、委員長が決めた  
 ・緊急事態宣言中は委員長の独断で定例会を中止した

総件数102

**質問3** 質問1で①または②と回答された方にお聞きします。定例会の実施方法について、該当するものを選んでください。（複数回答）

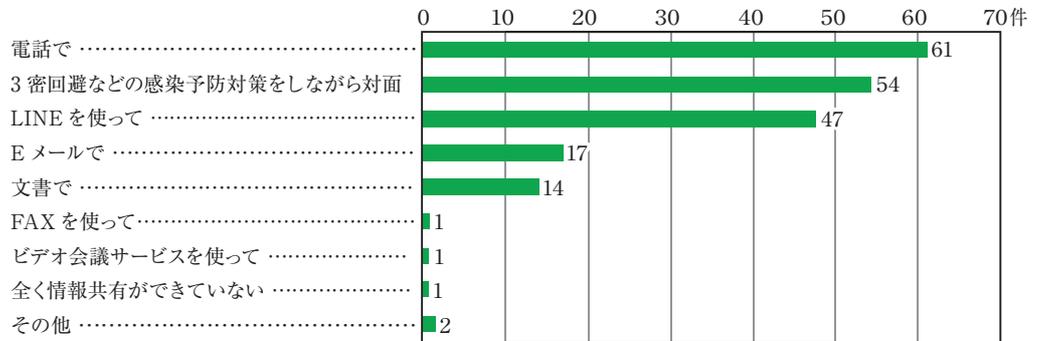


総件数117

その他 ・一時的に中止した時は、委員長が委員長会の資料と会議内容を文書にして委員宅に届けた  
 ・時間範囲を指定して会場に来てもらい、連絡・報告事項を伝達 ・時間を最小限に止める  
 ・時間を決めて、個々に資料を渡し、そのつど説明。話し合いを2回ほど私宅にて行いました  
 ・委員長が各委員に個別に面会し付合わせなどを行う  
 ・委員長会議の連絡事項と校区案件のレジュメを作成し、堺市民児連ホームページの「委員専用ページ」を見るようにLINEで伝えることが数回あった（民生委員16名全員がLINEを使っているので）  
 ・会場が狭いが、パーテーションの設置やテーブル配置でソーシャルディスタンスを確保した  
 ・非接触体温計、アルコール消毒器、空気清浄機を導入し、換気に注意している

## 委員長に聞く 新型コロナ禍における校区民生委員児童委員活動 特集

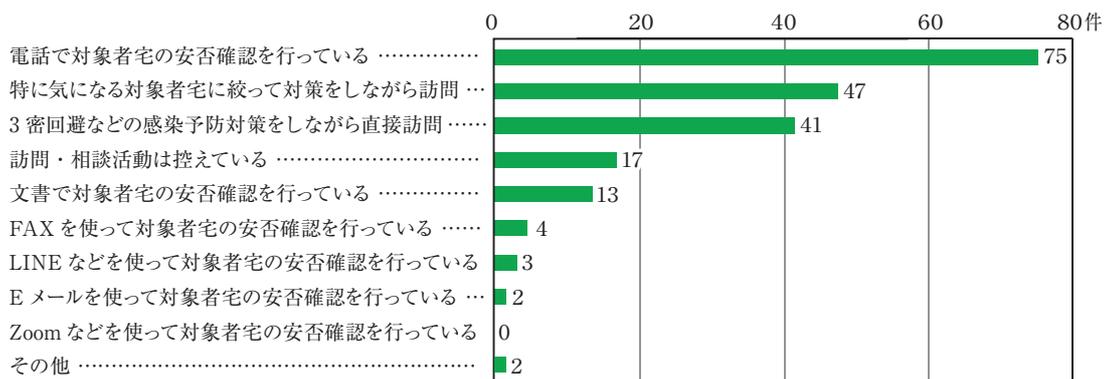
質問4 コロナ禍における委員相互の情報共有の方法について、該当するものを選んでください。(複数回答)



総件数198

その他 ・各委員と1対1でミーティングを重ねた

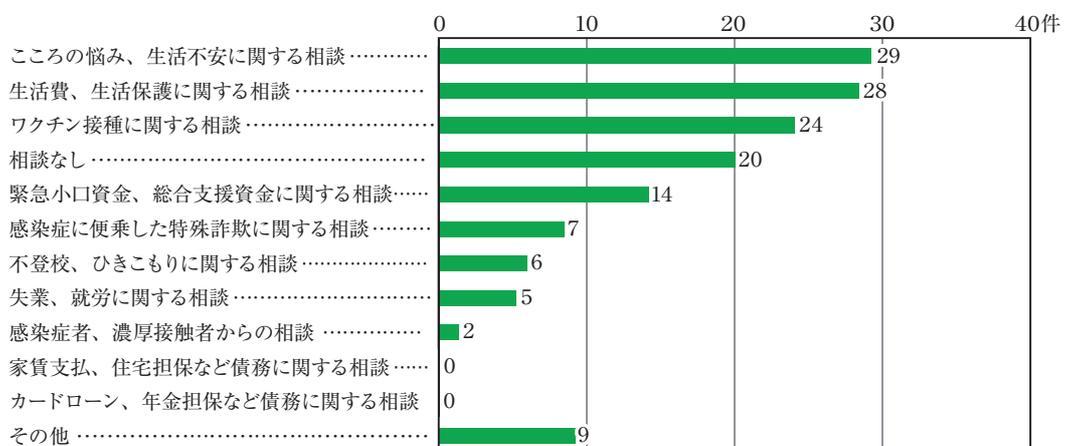
質問5 現在の地域住民からの相談・訪問活動について、該当するものを選んでください。(複数回答)



総件数204

その他 ・必要な時のみ、訪問し対面します ・訪問をすべて控えているわけではない

質問6 令和2年度中に地域住民から相談を受けられた新型コロナウイルス関連の案件で該当するものを選んでください。(複数回答)

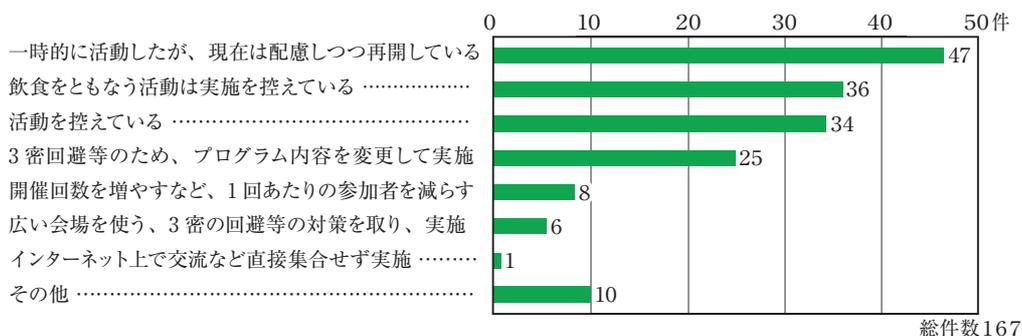


総件数144

その他 ・健康の相談(身体機能の低下) ・健康、体力不安についての相談  
 ・在宅福祉サービスに関する相談 ・緊急通報システムについての相談 ・子どもに関する相談  
 ・不要不急の外出自粛により、ストレスが溜まり、精神的に不安との声が多い  
 ・ご本人(男性)が風呂に入らず、下着、衣服も着替えず、地域の方々・ご家族・民生委員が悪臭対策に関わって相談しています

# 特集 委員長に聞く 新型コロナ禍における校区民生委員児童委員活動

質問7 コロナ禍において、校区内で「ふれあい喫茶」、「いきいきサロン」や「子ども食堂」など、民生委員児童委員が関わり、地域住民が集まって参加する活動（共催を含む）についてお聞きします。該当するものを選んでください。（複数回答）



- その他
- ・最近関西で急激に感染が増加しており、行事、活動が中止の方向に向うものと思われる
  - ・感染者数等、状況に応じて開催と中止を繰り返している。4月現在はまん延防止等重点措置のため実施していない。
  - ・校区の「いきいきサロン」は高齢者が多人数集まり、飲食を伴い、3密を回避できないため中止する
  - ・当校区は高齢者が多いため、まず自身を守ることを第一に考え、人との対面には気を付ける
  - ・一時期、ふれあい喫茶を再開したが、参加者が少なく、スタッフも消極的になったため中断している

### ◎ 現在、実施している活動・行事があれば教えてください。

グループ援助活動	(件数)
○いきいきサロン(レクリエーション、健康体操、ものわすれ予防教室).....	23
○子育てサロン(子育てサロン、子育てサークル、子育て支援).....	14
○ふれあい喫茶活動(みんなの集う「おしゃべり喫茶」).....	9
○子ども食堂.....	3
○世代間交流(小学生の学習、交流の場).....	1
○その他のグループ援助活動(脳トレラリー、ディスコン、太極拳、映画サロンなど)	8
校区ボランティアビューロー(相談コーナー、まちかど介護相談など).....	7
配食活動.....	2
お元気ですか訪問.....	4

質問8 今回のコロナウイルスの感染拡大により、民生委員児童委員活動および地域の福祉課題の変化について、気づいたことを教えてください。（自由記載）

#### ◆ 民生委員・児童委員活動の変化

- ・日常の対面式の安否確認が難しくなった。
- ・訪問活動の回数が減った。
- ・感染予防の観点から訪問活動は控えている。
- ・電話や諸注意チラシの投函など非対面式の活動が多くなった。
- ・直接訪問することに抵抗感のある方が増えた。
- ・耳が遠い方や特殊詐欺を心配して電話対応されない方が増えている。
- ・情報が集まりにくくなっており、訪問活動は年々難しくなっている。

#### ◆ 地域福祉課題の変化

- ・高齢者の体力が落ちているように感じている
- ・ひとり暮らしの方から病院への付き添いを求められることがあった。
- ・高齢者・子どもの運動不足が心配である。
- ・元気がない方が多くなったように感じている。
- ・高齢者の室内での骨折、突然死も増えた。
- ・体力の衰え、認知症の進行を感じている。
- ・在宅時間が長くなり、心因性の病気の方も増えた。心のケアが必要だと思う。

## 委員長に聞く 新型コロナ禍における校区民生委員児童委員活動 特集

### ◆ 地域福祉活動の変化

- ・地域行事・会合の機会が減って、高齢者の様子が分かりにくくなった。
- ・イベント・行事の中止で地域情報が集まりにくくなっている。
- ・小・中学校の卒業式や入学式への出席を控えるようになり、児童と接触する機会が減った。
- ・マスクの着用や手指消毒等、個人レベルで感染症予防を徹底する必要から経費負担が増えた。
- ・避難行動要支援者などへのコロナ禍による安否確認で、以前より深くつながり持つことができた。
- ・飲食を伴う活動が難しくなった。
- ・書面のやり取りが増加した。
- ・委員のモチベーションが下がっている。
- ・お元気ですか訪問など見守り活動が多くなった。
- ・会合・行事等の中止で委員間の交流が図れない。
- ・認知症の通知、連絡活動が増えた。
- ・インターネット環境が必要になった。
- ・感染症対策の取組みと経費の負担が増えた。
- ・コロナが終焉した時に、ボランティア自身が再度集まるか不安。

質問9 現在、民生委員児童委員活動を行う上で、どのような対策や工夫をされていますか。また、検討中の新しい取組があれば教えてください。(自由記載)

### ◆ 定例会・民児協運営について

- ・校区定例会は、広い場所で、なるべく短時間で開催している。
- ・校区内の地域を分けて、なるべく少人数で開催。
- ・LINEのグループを使い、委員の情報共有を行なっている。
- ・定例会でZoomの勉強会をした。
- ・会場を大きな会議室に変更し、大型TVを使い、民児連のDVD研修を数回に分割して実施した。
- ・定例会開催のためパーテーションを購入した。
- ・会場には消毒液、体温計を設置している。
- ・新任委員とコミュニケーションをしっかりとれるように配慮している。

### ◆ 個別支援について

- ・毎月、短い言葉をつけて、ポスティングしている。
- ・訪問の際はインターホーンでの会話にしている。
- ・極力、対面をなくして、電話やポスティングの方法に切り替えている。
- ・ワクチン済むまでは、対面相談は極力避ける。
- ・外で出会った際には、なるべく話しかけるようにしている。
- ・自筆の手紙は、後で読み返すことができ、喜ばれる。

### ◆ 地域福祉活動について

- ・子育てサロンは、短い時間で、外遊びなども取り入れ、一斉にするのではなく、自由に適宜交流してる。
- ・担当地域にポスティングして、身近に私たちがつながる役目であることをアピールした。
- ・高齢者の方には、毎月訪問しながら、つながりを絶やさないよう心掛けている。
- ・事前に電話をいれて訪問OKの方だけ訪問し、不安な方とは電話で話しをしている。
- ・地区会(自治会)活動と連携を深め、要支援者名簿の更新を進めている。
- ・校区福祉委員会協議会で紹介された「脳トレ・スタンプラリー」を実施予定。
- ・自治連合会と話し合い、認知症研修(キャラバンメイト)等の研修を行う予定。
- ・自治会館で、警察、消防、包括、福祉委員会、民生委員児童委員協議会、連合会長、生活援護課との意見・情報交換を行なった。
- ・校区の関係機関・団体からもっと情報をいただきたい。
- ・警察、行政、消防、その他関連機関との連携を社協からお願いしたい。

(質問8、質問9 は、多数のご意見をいただきましたが、紙面の都合上、集約いたしました)

### 御霊よ安らかに

R元. 12.24没	大仙西校区	金本 敏子様
R2. 2.22没	安井校区	山本佳代子様
R2. 4.19没	英彰校区	溝ノ上 謙二様
R2. 5.20没	市校区	鶴岡 照明様
R2. 6. 7没	浜寺東校区	西川 久信様
R2. 6.20没	八田荘校区	森内 健史様
R2. 10.12没	湊校区	井上 敬子様
R2. 10.30没	浜寺東校区	川崎さとみ様
R3. 3.23没	光竜寺校区	兼山 清様
R3. 3.25没	野田校区	竹中 順子様
R3. 7. 1没	安井校区	岩井 博行様



### ごあいさつ

堺市社会福祉協議会  
事務局長 隅野 巧

令和3年4月1日付けで、堺市社会福祉協議会の事務局長に就任しました、隅野でございます。3月末までは、堺市で健康福祉局長として福祉に携わっておりましたが、今年度から、より地域活動現場に近いところで仕事をさせていただくことになりました。微力ではございますが、堺市の地域福祉の向上に精一杯取り組んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

昨年度は、本協議会職員によるあつてはならない重大な事件が発生し、たくさんの皆様にご迷惑をおかけし大変申し訳ございませんでした。今後も、組織のコンプライアンスの徹底や事務改善により、信頼回復に努めてまいります。

本協議会では、令和2年度より行政と合同策定した「堺あったかぬくもりプラン4」の推進方針「ともに暮らすまち、支えあい続けるしくみを、わたしたちの参加と協働でつくる」をめざして各種事業を進めています。また、昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響により生活困窮状態となった方々に対して、特例貸付の受付や住居確保給付金を利用した自立相談などの支援を行ってまいりました。さらに、民生委員児童委員の皆様におかれましては、外出自粛の高齢者・障害者等に対する見守り及び安否確認を3度にわたり実施していただきました。改めまして感謝申し上げます。

社会を取り巻く環境は、今後も身近な生活に大きな変化をもたらすことが見込まれ、社協の果たす役割もさらに重要になってくると思われまます。そのため、堺市民児連をはじめ、行政、各種福祉団体や



地域で活動されている方々と協働し、だれもが自分らしく安心して暮らせる地域づくりにむけて取り組んでまいりますので、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



さつき野校区	金岡校区	新金岡校区	東浅香山校区	庭代台校区	美木多校区	鳳野校区	上野芝校区	登美丘西校区	日置荘西校区	深阪校区	さつき野校区	深井校区	三宝校区	《編集委員》	《副編集長》	三井校区	津田裕己	増田紀夫	曾田富美	山本久志	橋本京子	八田茂徳	龍野信隆	秋元さつき	星忠宏	石橋忠泰	多田光生	藤田昌市	吉保	河村博史
--------	------	-------	--------	-------	-------	------	-------	--------	--------	------	--------	------	------	--------	--------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	-----	------	------	------	----	------



新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、生命の危機と日常生活の崩壊を体験しました。コロナ禍で

も課題を抱える人や地域住民に、私たち民生・児童委員が寄り添う活動の継続を心がけたいと思います。そして、早期のコロナ終息を願いつつ、委員の皆様のご意見などの投稿をお待ちしています。

(秋元さつき)